

# むらやま 議会だより



写真／楯岡幼稚園芋掘り体験にて

## もくじ

- ◎9月定例会 ..... P 2～3
- ◎決算特別委員会 ..... P 4
- ◎新議会体制 ..... P 5
- ◎一般質問 ..... P 6～10
- ◎議会活動レポート ..... P10～11
- ◎市民の声 ..... P12



←携帯からはコチラ





9月  
定例会

# を認定

46万円  
76万円

**令** 和3年第4回定例会は9月27日から10月14日までの会

期で開催され、令和2年度決算などの審議を行いました。

一般会計では事業は特別定額給付金給付事業・子育て応援定住促進対策事業・にぎわい創造活性化施設整備事業・今こそ地元応援商品券事業・お宿でゆったりプレミアム券事業・緊急経済対策事業などで、前年度に比べて歳入で約52億6298万円、歳出で約47億268万円の増額となりました。

専決処分2件の承認、条例の一部改正など15件が提案されました。一般会計補正予算、特別会計補正予算2件、決算8件は特別委員会に付託し、全議案原案のとおり認定・可決し閉会しました。

## 条例等

(すべて全会一致で可決)

◎村山市にぎわい創造活性化施設の設置及び管理条例について

公の施設として、にぎわい創造活性化施設を設置し管理を行うためのものです。

◎村山市保育所設置条例の一部を改正する条例について

村山市戸沢保育園、村山市ちぐさ認定こども園、村山市富本認定こども園を統合し、新たに幼保連携型認定こども園を設置することに伴い、所要の改正を行うものです。

◎村山市定住促進住宅条例の一部を改正する条例について

定住促進住宅において新たに子育て世帯型住戸を設けることに伴い、所要の改正を行うものです。

◎住所表示を実施すべき市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法について

新たに住居表示を実施するにあたり、市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法を定めるものです。

◎財産の取得について

1、財産の表示

除雪ドーザ1台

2、取得価格

1743万5千円

3、取得の相手方

コマツ山形株式会社 会社山形支店

除雪ドーザを取得するにあたり、

契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に該当するため議会に諮るものです。

◎村山市保育所の指定管理者の指定について

1、施設の名称

村山市はやま認定こども園

2、団体の名称

社会福祉法人敬愛信の会

3、指定の期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

◎市道路線の認定及び変更について

市道の整備及び地域の生活道としての利便性向上を図るためのもので、

◎固定資産評価審査委員会の選任について

令和3年9月30日に任期が満了するので、新たに選任するためのものです。

◎人権擁護委員候補者の推薦について

令和3年12月31日に任期が満了するので、再度推薦するものです。

◎教育委員会教育長の任命について

村山市教育委員会教育長として任命するものです。

請願

◎米の需給調整に関する請願

◎「沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を埋め立てに使用する計画」の中止を求め意見書の提出に関する請願

◎新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める請願

# 令和2年度 一般会計決算総額

# 特別会計決算総額

# 175億6,6 60億9,7

## 令和2年度 決算のポイント

### ●歳入

特別交付税が豪雨災害による道路などの復旧経費と除雪経費の財源として、前年度比8億1289万円増加し、13億6867万円となりました。国庫支出金は、前年度比32億5566万円増加、増加分の92%に当たる29億9649万円が、新型コロナウイルス感染症対策としての給付費等補助金となっています。

### ●歳出

ふるさとづくり応援寄付金は、11億6949万円（8万1104件）となり、5億9861万円増加となりました。

新型コロナウイルス関連として子育て世帯への臨時特別給付金給付事業2496万円、児童関係施設職員慰労金給付事業1260万円、全市民を対象とする特別定額給付金給付事業23億5429万円、緊急経済対策事業2億135万円、今こそ地元応援商品券事業7260万円等

7月豪雨関連として農業施設、林業施設、公共土木施設、公立学校施設災害復旧事業に1億5359万円、豪雪関連として除雪事業6億2127万円、小型除雪機購入支援事業537万円



湯ノ入沢川災害復旧工事の様子 (R3.10)

一般会計補正予算4億7474万円追加し、  
総額151億9291万円

### 補正予算のポイント

- ◎ 除雪事業 9643万円
- ◎ 食へて泊まって満喫プレミアム券事業 4152万円
- ◎ にぎわい創造活性化施設整備事業 3230万円
- ◎ 地方創生テレワーク推進事業 2546万円
- ◎ 市有財産管理事業 1970万円
- ◎ 生活交通対策事業 1581万円
- ◎ 児童遊戯施設整備事業 1200万円
- ◎ 県営土地改良事業負担金 1092万円
- ◎ 子育て応援定住促進対策事業 1000万円
- ◎ 楯岡まちなか再生整備事業 1000万円
- ◎ 道路新設改良事業 922万円
- ◎ 道路維持管理事業 870万円
- ◎ 福祉暖房費助成事業 774万円
- ◎ 地域防災対策事業 622万円
- ◎ 都市公園管理事業 600万円

# 令和2年度 決算特別委員会



田中 正信  
決算特別委員長

決算特別委員会に付託された議案は、令和2年度一般会計歳入歳出決算1件と国民健康保険などの特別会計決算7件です。

質疑を通告した委員が、本会議場において、所属する委員会の所管以外の決算について質疑を行いました。

質疑では、市税、国民健康保険税、子育て応援定住促進対策事業、生活困窮者自立支援事業、中小企業緊急災害等対策利子補給金、企業立地補助金、居合道旅行商品振興業務委託料、道路維持管理事業、道路新設改良事業などについて、議論が行われました。

その後、総務文教と産業厚生との2つの分科会に分担し、慎重に審査を行いました。

最終日の本会議場における決算特別委員会では、両委員長に対する質疑や、決算に対する討論も無く、全会一致で可決しました。

## 総務文教分科会

●職員の採用については、多様化する市民のニーズや行政課題に答えられるよう、将来を見据え、計画的な職員採用や人材育成を要望します。

●ふるさと納税については、民間プロモーション業務委託や返礼品の見直しなど、積極的な取り組みにより、過去最高の寄付に結び付いた事を高く評価いたします。一方で返礼品を農作物に頼っている状況であります。農作物以外の商品開発の研究を要望します。



人気 No.1 返礼品

●生活交通対策事業については、高齢者の運転免許証の自主返納が進んでおりますが、他の課において実施している支援についても分

析を行い、運転免許証返納後も安心して生活が送れるように、また市営バスの小型化や総合的な交通対策について研究を要望します。

●消防業務についてはコロナ禍により、感染防護対策を取りながらの救急出勤など、平常時とは異なり大変な業務となりますが、引き続き市民の安心・安全を要望します。

●中学校の給食については、昨年度より完全給食となりました。給食の食べ残しについては、一昨年度までと比較し、変化の無いとのことですが、SDG Sの観点から、食品ロスについての教育を行い、出来る限り縮減に努めるよう要望します。

●市内のスポーツ施設については、昨年度新たな指定管理者と契約を結び、運用を始めております。スポーツ振興に寄与するため、指定管理の長所・短所を十分理解したうえで、監督にあたるよう要望します。

## 産業厚生分科会

●遊休農地については、発生防止や解消において一定の成果はみられるものの、鳥獣被害の増加や農業従事者の高齢化などにより、今後さらに増加することが危惧されております。今後、集約が困難である中山間地への対策など、遊休農地の解消に努めるとともに、農家の立場に立った視点から活動していただき、持続的な地域農業の発展のために、より一層の事業推進を要望します。

●7月豪雨災害および豪雪により本市の農業は甚大な被害を受けました。被害状況の把握や被災された方々への支援など、迅速かつ適切な対応であったと評価いたします。引き続き市民の安心・安全を要望します。

●市内児童関係施設においては、感染症対策の拡充に加え、児童の安全に配慮した運営を今後とも児童や保護者に寄り添った対応を要望します。

●保健事業においては、村山市医師会と連携した事業が実施されており、中学生ピロリ菌抗体検査をはじめ、今年度から開始された新型コロナウイルスワクチン接種においても医師会の協力があり、スムーズに実施されております。引き続き連携を要望します。



ワクチン集団接種の様子

●コロナ禍に対する緊急経済対策については、ほかの自治体よりも迅速な支援が実施されました。また、7月豪雨災害時においても、被災された事業者への聞き取りなどにより適切な支援が行えたもの、と大いに評価いたします。



# 新議会体制が決まりました

11月1日、2日に臨時会が開催され、正副議長をはじめ、各委員会の委員を選出し、新しい議会体制が決まりました。  
また、令和3年度村山市一般会計補正予算が提案され、全会一致で可決されました。



副議長 石澤 祐一



議長 秋葉 新一

## — 議長就任のあいさつ —

このたび、私は11月1日招集された令和3年第5回臨時会において、市議会議長に就任いたしました。その使命と職責の重大さを痛感し、誠心誠意、議会運営に努めて参ります。どうぞよろしく願いいたします。

本市における喫緊の課題は、新型コロナウイルス感染症で傷ついた市民生活、経済をどう回復させるのかです。あわせて、人口減少問題、Link MURAYAMAでのにぎわい創造活性化事業、新道の駅をはじめとする駅西開発のインフラ整備など課題が山積しております。二元代表制の一翼を担う議会は改めて、役割、存在が問われてきます。次世代に引き継ぐ魅力ある村山市づくりに市民の多様な意見をどう市政に反映させていくのか、活発な意見を出し合い最も有益な結論を導く。そんな身近で活発な開かれた議会を目指したいと考えております。

市民みなさま方の温かいご支援とご協力を心からお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

## 議会の構成

議長		副議長		
秋葉 新一		石澤 祐一		
	総務文教 常任委員会	産業厚生 常任委員会	議会運営 委員会	議会だより 編集委員会
委員長	矢萩 浩次	細矢 清隆	海老名幸司	石澤 祐一
副委員長	阿部 正任	犬飼 司	高橋 卯任	菊池 貞好
委員	石澤 祐一	秋葉 新一	結城 正	田中 正信
	海老名幸司	大山 正弘	高橋菜穂子	阿部 正任
	中里 芳之	菊池 貞好	矢萩 浩次	高橋 卯任
	結城 正	高橋菜穂子	吉田 創	吉田 創
	田中 正信	高橋 卯任		柴崎 亮太
	柴崎 亮太	吉田 創		



細矢 清隆

### 介護給付は増加し続けている 抑制するには

答弁 介護予防が大事である

動画はこちら



**Q** 介護予防の具体的な施策について伺う。

**A** なるべく運動教室や、はつらつ元気体操教室を定期的に行っている。

社会福祉協議会主催のふれあいいきいきサロンも定期的に行い、51団体1500名の会員で高齢者や障がい者が気軽に、楽しく、無理なく集うことができ、憩いの場として活動している。

地域、市、社会福祉協議会が行っている生活支援対策事業（サロンを拡大した事業）として、3地区をモデルとして活動している。介護予防は大事な事業であり、市、社会福祉協議会、各地域、事業所が一体となり取り組んでいきたい。



わくわく体操の様子（大久保地域市民センター）

**Q** 介護職員の人材確保と育成について。

**A** 実態として介護職は大変な仕事だと感じている。できることを行っているが、今後も国、県と一緒に改善策を実施していく。

**Q** 介護の3本柱について伺う。

**A** ヘルパー、デイサービス、ショート

ステイ、職員数は、いずれも事業所設置基準を満たしているが、現実的には、ヘルパーは不足している。人材確保が今後の課題だ。

- その他の質問
- スポーツ振興について
- 通学路の安全対策について



吉田 創

### 農業コーディネーターを採用してはどうか

答弁 必要性を感じている

動画はこちら



**Q** 農業の担い手の高齢化、人口減少が進み耕作放棄地の増加、深刻化した鳥獣被害、豪雨・豪雪・降ひ

よつ・遅霜と度重なる気象災害が発生し、対応しなければならぬ課題が多い。村山市の農業をどのように守り、進展させていくか伺う。

**A** 後継者の育成、確保が重要。これからの農業は夢と希望がある。

**Q** 農業を維持、発展していくために山形県が実施している農業リーダー育成塾がある。市で独自開催できないか。

**A** 農業経営者を育てていくためには補助金や市独自開催も考えていく。

**Q** 県内21年産米の概算金が発表された。新型コロナウイルス感



農業の大切さ、地域資源を学ぶ食農教育体験「こども農楽校」の様子

染症の影響により、外食需要の低迷となり、米余りの状態が続いた。概算金は60kgあたり9000円台という低価格である。市としての対応は。

**A** 市長会で国に要望している。市独自でも手立てを考えていく。

**Q** 経営に関する相談・助言、栽培技術の教育、助成金申請書類作成の代行、取引

**A** 村山市独自の品評会をしてはどうか。これから検討していく。

**A** 必要性を感じている。

その他の質問

- 安心・安全なまちづくりについて
- 駅西開発について





田中 正信

### 災害に強い「安心できる」まちづくりを

答弁 最重要課題であり、前向きに取り組む

動画はこちら



**Q** 大災害が、いかに恐ろしいか：一瞬にして多くの人の命を奪ってしまう。いま私たちに強く求められるのは、お互いに支えあい助け合うことだ。「共助の精神」の旗のもと、市民が一致団結し行動すべきと考える。

**A** 同感である。最重要課題であり市民と共に一丸となり取り組む。

**Q** 防災無線が聞き取れないので、先進事例を調査・研究してはどうか。

**A** さらに研究していきたい。

**Q** 緊急避難時、混乱しないよう避難の時期・方法などについて周知・徹底すべきでないか。

**A** それぞれの状況に応じた避難行動ができるよう周知してい

きたい。

**Q** 9割が、火災報知器を設置していなかったといわれる。これまでの市の取り組みに自主防災会も加え、地域が「一体」となり取り組んではどうか。

**A** 今後も継続的に安全点検を実施し、防災訓練などの機会を捉えて、市民・自主防

災会への周知を図りたい。

**Q** 災害時の情報管理は一元化されているか。

**A** 被害状況を正確かつ瞬時に把握することが、迅速な支援に欠かせないので、いっそう研究に努めたい。

その他の質問  
・選挙の投票率向上について



防災訓練の様子



柴崎 亮太

### 新体操の競技普及に向けた今後の取り組みは

答弁 大会、合宿の誘致を検討していきたい

動画はこちら



**Q** ブルガリア新体操が団体金メダルを獲得し、最高の形でホストタウン事業を締めくくったが、今後の本市における新体操競技を通じた取り組みについて伺う。

**A** 大会の招致など一線級の演技を間近で見られる機会、ブルガリアとの交流を継続することで新体操競技の裾野を拡げていきたい。

**Q** 助成事業により購入した新体操マットを活用した今後の取り組みについて伺う。

**A** 宿泊施設と隣接している好条件を活かして、合宿などの誘致を検討していきたい。

**Q** 金谷運動広場で、大会開催時には路上駐車が散見されるが、市として把握しているのか。駐車場の有効活用について伺う。

**A** 駐車場の区画線整備、混雑時にはテニスコート東側にある砂利駐車場に駐車を促す表示を検討したい。

**Q** 同施設のアスレチック広場にある遊具が使用禁止になった事で、大倉地区に遊具のある公園が無くなっ

た。幼少期における様々な遊びは健やかな成長には必須である。市としての考えを伺う。

**A** 現在、解体中の大倉小学校跡地の利活用も含めて今後の検討課題にさせていただきます。



大会招致が期待される村山市民体育館

## 一般質問

※一般質問のQ&Aは議員の原稿をそのまま掲載しています。



犬飼 司

### 小規模農家に支援を

答弁 方向転換も一つの方法だ

一つの方法だ

動画はこちら



**Q** 選挙公約について詳しい説明を求めらる。

**A** 18歳まで医療費無料の考えはあるか。

**A** 財政状況を見ながら検討していく。

**Q** 小学校の統合時期を明確にし、課題解決に当たらなければ未来のライフスタイルが描けないと考えるがどうか。

**A** 統合は3割も反対がないので、急がさない。地域の発展に寄与していきたい。

**Q** 学校、介護施設などに110番非常通報装置の設置を望む。

**Q** 農用地、水路、農道などの地域資源の保全管理は、小規模農業者が大きな役割を占めている。小規模農業者には、大規模農業者ほどの支援は少なく、今後の存続と農地荒廃

令和3年9月5日執行 **村山市長選挙**

# 選挙公報

村山市選挙管理委員会

**志布たかお**

「次世代のため3つの政策」

1. 子育て世代の応援
2. 住みやすい住み続けるための街づくり
3. 農業、工業、商業のきめ細やかな支援

「今、すべきこと」

- ・新型コロナウィルス対策
- ・市民生活の向上の実現
- ・福祉政策の充実

「進めます」

・次世代に力を継ぐ、魅力ある街づくり

市長選挙の選挙公報



阿部 正任

### 今こそ森林、山林の整備を望む

答弁 市でも重要と考える

動画はこちら



**Q** 県では「やまがた森林ノミクス」を宣言し、地域の森林資源を生かし地域活性化を目指している。戦後、先人たちが厳しい生活ながらも、子や孫その先の世代を見据え植林してきた。「ウッドショック」と言われる今こそ森林の再生、活用を進めるべきではないか。市内の木材伐採状況はどうか。

**A** 今年度は、例年に比べ倍以上の伐採申請が出ている。間伐計画も順調に進捗している。

**Q** 「林業は人と道づくり」とお聞きした。森林環境譲与税などの補助や森林経営管理制度を活用して所有林地の境界を明確にし、整備に伴う集約化や林道整備を進められないか。

**A** 現在の荒れた森林の整備に、国・県でも力を入れてきている。制度や補助を活用して取り組みたい。また、森林を子どもたちの教育の場としても活用していきたい。

**Q** 癒しの場としての森林の役割も大きい。市内の山々を訪れる人も多い。特に、葉

**A** 山登山の内コースは難コースとして人気があるが、今年は未整備のままで。観光としての登山道整備にも力を入れるべきではないか。できるだけの整備を行っていきたい。

**A** その他の質問  
・耕作放棄地、休耕地の現状と対策について



整備されている杉林（山の内地内）





中里 芳之

## 米価暴落くあらゆる方向からの支援を

答弁 これから考えていく

動画はこちら



**Q** 新型コロナウイルスの感染拡大で、米の需要が激減し米価が暴落している。安倍・菅政権の無為無策ぶりは米の暴落にも表れている。生産意欲を失わないよう、スピーディーな直接的支援が必要だ。つがる市では、作付面積10aあたり5800円を支給する。このような支援も含め、あらゆる方向からの支援を考

**A** あらゆる方向からこの支援は必要だ。これから考えていく。

**Q** 政府のコロナ対応の欠陥は、①科学無視②国民無視③コロナ対応にまで自己責任を持ち込んだことだが、市長はどう考えるか。

**A** 結果は良くなかったが、国も一生懸命やっていたと思う。

**Q** 東京のように深刻な医療崩壊が起これば、感染者などの情報を県と市で共有していなければ、必要な支援を届けられずに、最悪の場合には在宅死を招く恐れがある。情報共有を行っていくべきではないか。

**A** 個人情報の問題があるので市だけでは決められない。

**Q** 学校や保育園なども出た場合、クラス全員の検査をするべきではないか。

**A** 意見として拝聴しておく。

**Q** 8月初旬、市内で新型コロナウイルスが感染が拡大し始めた時に、陽性者が確認された後の連絡によって、各施設の保護者や職員に混乱が生じた。混乱を招かない連絡ができるように、連絡体制を整備すべきと考える。

**A** 保護者や各施設職員の間で、一部混乱が生じたことを受けて、教育委員会・学校・学童で共に話し合い、連絡体制を統一したマニュアルを作成した。今後も、感染状況を注視しながら、より良い方法を取るよう努めていく。

**Q** 家庭で、濃厚接触者が確認された場合に、濃厚接触者ではない家族が、その後の生活や行動に困惑されることが多いようだ。家庭内で濃厚接触者が

**Q** 確認された場面を想定した行動マニュアルを作成してはどうか。

**A** 家庭内に濃厚接触者が確認された場合は、その対処として、保健所と連絡を取りながらマニュアルを作成する必要があると思う。

**Q** 感染対策として、学童施設のハード面での整備は考えているか。

**A** 建物の改修などは、今後の感染状況も考慮すべきと考える。今は様子を見た方が良く考えている。その他の質問  
・防災への取り組みについて



高橋 卯任

## 児童関係施設で統一された連絡を

答弁 統一した連絡体制を整備した

動画はこちら



稲刈りを待つ田んぼ



感染対策が徹底されている学童保育所

## 一般質問

※一般質問のQ&Aは議員の原稿をそのまま掲載しています。



高橋菜穂子

## 定住対策事業に 近居要件の追加を

答弁 検討したい

動画はこちら



**Q** 河西地域のまちづくりの方向性が「河西地域の今後について」として示された。今後、「福祉と教育のまちづくり」を目指すべきだと考える。

**A** 北海道の東川町における教育のまちづくりを参考に、さまざまな施策をフル活用して教育環境の充実したまちづくりを求めるとともに、住宅政策に力を入れてほしい。

**Q** 旧葉山中学校跡地の宅地造成地に一戸建ての市営住宅を用意してはどうか。

**A** 思い切った政策を考えなければならぬ。また、旧葉山中学校跡地に5区画程度の宅地造成を行う。雪への対策として、一区画当たりの面積を広く設定する予定だ。



タイルの損傷が激しいクアハウス基点のスパプール

また、子育て応援定住促進対策事業に祖父世代や親世代と同一地域内に新築する際には上乗せする近居要件を追加してはどうか。地域の中に暮らそうという方こそ手厚く支援できるようにするべきではないか。

**A** 方向性としては納得できる。検討する。

**Q** 老朽化しているクアハウス基点、スパプールの施設整備についてどうするか。

**A** 必要な施設だと考えている。早急に改修したいと考えている。

## 新型コロナウイルス感染症対策支援本部

第6回本部会議

9月14日

東京オリンピックにおいてブルガリア新体操団体が念願の『金メダル』を受賞し、その合宿に関わるホストタウンとして、コロナ対策の取り組みやその苦労について、東京オリンピック・パラリンピック交流課より説明をいただきました。

その後、市内の現状と今後の支援について各議員より意見が出されました。

意見の内容として、感染力の強い変異株の影響により、全国的に感染が拡大し、都道府県によっては、医療提供体制の崩壊が生じました。本市においても感染者の増加がみられ、新たな感染者が公表されるたびに市民は非常に不安な生活を余儀なくされました。最近ではようやく第

## コロナ禍の対応策について

- (1) 飲食店などの感染対策に係る県の認証制度促進をお願いする。
- (2) 市内外で活躍している学生や支援が必要な方々へ他市町村に見られないオリジナルな支援策をお願いする。
- (3) 今後、首都圏などより帰省の際、安心な面会が可能となるよう、また、小学校・保育園などが集まる施設でのPCR検査費用負担について、国県に要望や仕組みづくりをお願いする。

## 市長へ提言

10月13日

9月14日に開催された第6回新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議の内容をまとめ、市長へ提言書を出しました。

## ワクチン接種について

市民の協力・関係各位の適切な対応により、非常に高い接種率を達成しているが、未接種者のなかには接種会場までの移動手段が確保できない方もいるため、正確な情報提供をお願いします。



市長へ提言書の提出



# 議会活動

## 7月

- 1日 議会だより編集委員会
- 5日 議会だより編集委員会
- 6日 東北市議会議長会理事会実行運動(書面開催)
- 9日 議会だより編集委員会  
社会を明るくする運動メッセージ伝達式
- 12日 共立衛生処理組合議会運営委員会
- 14日 議会だより編集委員会
- 15日 総務文教常任委員会管内視察
- 16日 議会運営委員会  
村山市議会災害対策支援本部役員会議
- 19日 議会だより編集委員会  
共立衛生処理組合議会全員協議会・定例会
- 20日 北村山公立病院組合議会運営委員会
- 21日 全員協議会  
第5回新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議
- 23日 ROSE CAMP 2021 キャンプインセレモニー
- 27日 タブレット導入検討部会
- 29日 北村山公立病院組合議会全員協議会・定例会

## 8月

- 3日 タブレット導入検討部会
- 6日 会派代表者会議
- 12日 共立衛生処理組合議会運営委員会  
パラリンピック採火式
- 16日 北村山公立病院組合議会運営委員会
- 17日 共立衛生処理組合議会全員協議会・臨時会
- 18日 議会運営委員会
- 19日 広域斎場事務組合議会運営委員会
- 20日 全員協議会  
産業厚生常任委員会協議会
- 21日 徳内神社例大祭
- 22日 徳内まつりゲートボール大会
- 23日 北村山公立病院組合議会議員全員協議会・臨時会
- 26日 広域斎場事務組合議会全員協議会・定例会
- 27日 産業厚生常任委員会協議会

## 9月

- 1日 会派代表者会議
- 6日 全員協議会
- 7日 議会運営委員会
- 8日 新人議員に対する所管事務説明会(～10日)
- 13日 秋のバラまつりオープニングセレモニー  
総務文教常任委員会協議会
- 14日 全員協議会  
第6回新型コロナウイルス感染症対策支援本部会議
- 15日 産業厚生常任委員会協議会
- 17日 議会運営委員会  
議会だより編集委員会
- 24日 産業厚生常任委員会協議会
- 27日 全員協議会  
本会議  
決算特別委員会  
予算特別委員会
- 29日 一般質問
- 30日 一般質問

### 総務文教常任委員会 管内視察 7月16日

#### (株)アシスト

広大な敷地に大型ダンプで運び込まれる廃棄物の割合は一般廃棄物4割、産業廃棄物6割となっています。近年、県外からの災害や新規取引で処理量は徐々に増えていますが、その量は事前協議で決められています。

今後の処分場用地拡大については、付近にある活断層も考慮して、地質調査を進め、地元



(株)アシストでの視察研修

住民の理解と同意を得たうえで県と連携しながら慎重に検討していくとの方針でした。

### 産業厚生常任委員会 オンライン研修会 9月16日

2つのテーマでオンライン研修会を行いました。

- ・ 地域が抱える現状、課題認識の重要性
- ・ 他団体の事例をベースにした提案の仕方
- (2)日本公共経営研究所 宮本正一氏による「観光に強い街づくり」

・ 観光政策と地域経済に対する官民連携の取り組みについて  
今回の研修で得たものを活かし政策提言して参ります。



オンライン研修会の様子

### 改革クラブ 行政視察 7月26～27日

真室川の(株)庄司製材所では、最新技術、量産化を進め雇用を生み出し、地域の森林と人が融合し活性化を生んでいました。

また、ICT技術、機械化を取り入れ作業の省力化を図り、散在する森林所有者へ提案型集約化を進めるなど、先進的取り組みを行う金山町・温海町の森林組合。製材所から排出される廃材や間伐材を



金山町 大美輪の大杉

バイオマスエネルギーとして発電事業を行っている、もがみバイオマス発電(株)を視察してきました。

# 市民の声



古瀬実栄子 さん  
(楯岡)

## ～住みよい街にするために～

「村山なんちゃって舞子」は舞子さんに扮してお囃子や踊りを披露しているボランティア団体です。街が少しでもにぎやかになり活気づけばとの思いから、福祉施設の慰問に始まり、サロンやイベントを盛り上げる活動を続け、今年で9年目を迎えました。

生まれ育った村山市、縁あって近くに嫁ぎこれからもこの街で暮らしていくと決めた時、住みやすい街にしていかなければと思いました。

村山市には奥ゆかしい人が多く、魅力ある方々が埋もれているように思います。行政のスリム化が進み地域住民との協同による様々な事業展開がなされている今、一人一人の力が集結する事で大きな力となり、村山市も大きく変わって行くのではないのでしょうか。出しゃばりやあがすけと言わず、

「勇気を出し行動に繋げていく鍵は」「閉塞感を打破するには」

## 『どだえしたら いいんだべ?』



飯葉プラザで演舞



村山なんちゃって舞子披露



村山駅でムララと一緒に見送り

### 〈表紙写真〉

10月15日(金) 伝承館隣の畑にて楯岡幼稚園の園児による芋掘り体験がありました。爽やかな秋晴れの中、大きな芋を掘り起こした園児たちの笑顔と歓声が響き渡っていました。

◎花岡学園 楯岡幼稚園 理事長：里村 学 ☎(55-2425)

物が溢れ、欲しいものを比較的簡単に手に入られてしまう時代に生きる子どもたち。幼いころの経験は人間形成に大きな影響を与えます。

仏教保育を通じて思いやりの心を養う人間教育を行っています。

教育目標：「健康で 素直な 思いやりのある 子どもに」

【園児数】……計125名

年長：38名 年中：34名 年少：40名 未満児：13名



顔より大きなお芋が取れたよ！



- |       |        |
|-------|--------|
| 委員 長  | 石澤 祐一  |
| 副委員 長 | 犬飼 司   |
| 委員    | 高橋 菜穂子 |
|       | 阿部 正任  |
|       | 高橋 卯任  |
|       | 吉田 亮太  |
|       | 柴崎 亮太  |

朝晩の冷え込みが厳しさを増しています。多くの感染症が流行する時期になりますので感染症対策を万全にし、健康に気を付けてお過ごしください。  
今回より柴崎議員が新たに編集委員となりました。よろしくお願い致します。  
(石澤)

## あとがき